資料3-2

地域型住宅ブランド化事業における
きのくに家（や）ネットワークの提案について

平成24年12月11日

株式会社山長商店
取締役副社長　榎本 崇秀

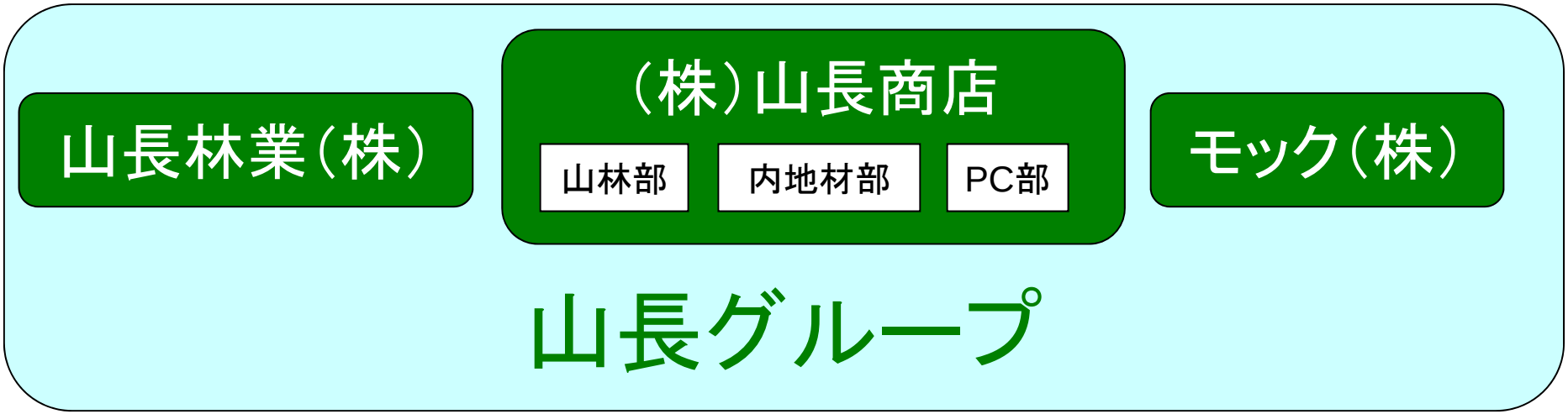
山長商店とは

- 1700年頃（江戸中期）創業。
  薪炭の商いからスタート。
- 江戸末期、紀州備長炭の商いの傍ら、
  林地所有を始める。（主に薪炭林）
- その後、商売拡大とともに林地拡大。
  戦後には所有5000haを超える。
- 昭和27年「山長商店」設立
  ⇒林業から木材・製材業へ。
- 平成9年　外材製材を転換する形でプレカット工場操業開始。
  同年「協同組合匠の会」との提携始まる。
- 平成16年　JAS認定工場（Aタイプ）

林業（植林・育林）から製材、プレカット加工までの一貫生産体制

首都圏を中心とした地域工務店様に年間約900棟分のPC加工を供給

山長グループの事業について



都市部の工務店への紀州材プレカット供給

- 榎本家および親族所有山林の施業と素材生産　：　山長林業（株）
- 他の林家からの立木購入と素材生産・製材・プレカット　：　（株）山長商店
- 首都圏東部を中心とする木材建材販売店　：　モック（株）
  それ以外の地域は山長商店が直接取引

「顔の見える国産材の産直供給体制」をいち早く確立

山長グループの事業について

- 木材の強度と含水率を全量検査しています。
- 合格品には産地表示・合法木材証明マークとともに、JASマーク、検査結果、寸法、シリアルNo.を表示。
- 機械等級区分によるJAS認定製品を**正角・平角の両方で実現**。**特に曲げ強度が重要になるJAS平角は希少**。
- 住まい手の皆様自身が実際に見てわかりやすく確認でき、納得して頂ける製品づくりを目指しています。

【性能品質の「見える化」】 × 【一貫生産体制による履歴・流通の「見える化」】

長期優良住宅先導事業との関連

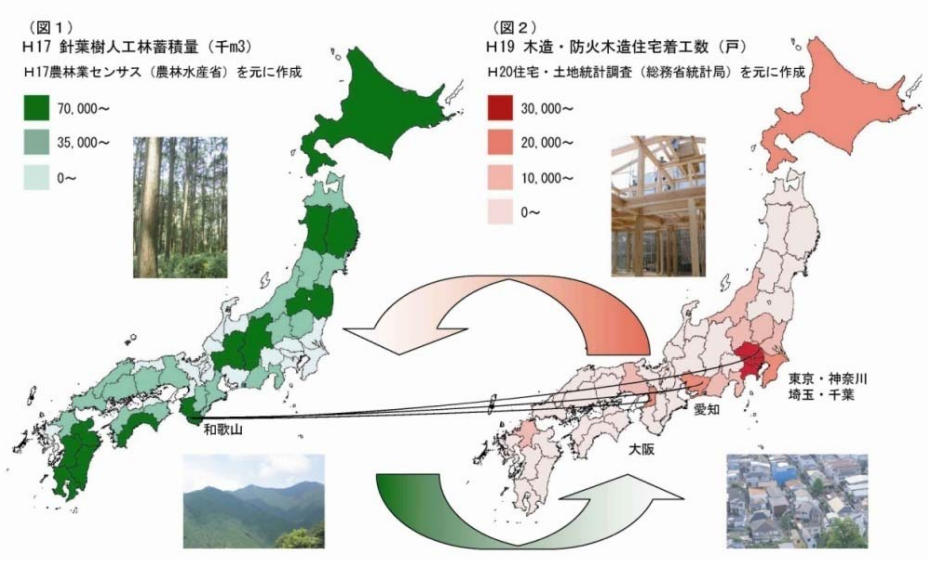
- 以上の事業内容を基に（株）山長商店として、
  「地域林産業主導型：林産地と都市をつなぐ長期優良住宅」
  という提案名で、
  H22年度2回目の長期優良住宅先導事業に応募。
  ⇒　結果、70棟の採択を頂く。

- この先導事業への応募を機に、自分たちが日頃から取り組んでいる仕事の内容を、企業としての理念や思いを組み合わせる形で、提案書として具現化することができた。

- 今回のブランド化事業においても、その思想をベースに提案。
  全体を貫く基本的思想は同じだが、工務店支援要素を増やす。

きのくに家（や）ネットワークの提案について

- 基本理念
  - 優秀な木材の蓄積は地方の林産地に偏っており、木造住宅の需要は都市に偏っている。**（資源と需要の偏在）**
  - 地産地消だけではなく、林産地から都市の消費地への木材資源の循環がなければ、木質資源の持続的利用は成り立たない。
  - 都市の住宅は「第二の森林」都会の森林として在り続ける木造住宅。
  - その木材は優れた品質確保がされており、**「良い木で良い家を建てる」**優良住宅建築に大きな役割を果たす。



きのくに家（や）ネットワークの提案について

- 地域型住宅の名称：　**長期優良首都圏住宅「きのくに家（や）」**
- グループ名：　**林産地と都市の循環型社会を目指す**
  紀州材の家づくりネットワーク
- 略称：　**きのくに家（や）ネットワーク**
- グループ代表者：　（株）山長商店　代表取締役　榎本長治
- グループ事務局：　モック（株）
- グループ構成員
  - 原木供給　6社　／　製材　2社　／　建材流通　6社　／　プレカット　1社
    設計　104社　／　施工　96社　　合計のべ215社

- 結果、59棟分の採択を頂く。

きのくに家（や）ネットワークの提案について

- 共通ルール（抜粋）
  - 設定については、仕様を上げるのではなく、「優良な住宅の生産・維持の推進」を目的として、なるべく使いやすい形を心がけた。
  - 主要構造部の過半かつ、羽柄材も含めた全体の80%に紀州材を使用する。
  - 大壁の管柱・通し柱は120角以上とし、全て機械等級区分JAS製品とする。
  - 2次部材、及び羽柄材は全て紀州材とする。
  - 通し柱の断面欠損が大きくなる場合には金物接合を使用する。
- 具体的取組など（抜粋）
  - 施工構成員相互の切磋琢磨のため、構成員向けの現場見学会を実施。
  - ネットワーク主催の勉強会や山林見学会を実施し、工務店の実務につながる森林・林業・木材の知識を山側より発信。工務店の啓発につなげる。
  - 長期優良住宅に不慣れな工務店のために、設計構成員として長期優良住宅申請のサポート会社に参加してもらい、比較的安価に申請業務を手伝って頂く。

林産地と都市をつなぐ新しいネットワーク

林産地と都市の循環型社会を目指す紀州材の家づくりネットワーク

江戸の昔から良い木が数多く育てられてきた木の国・紀州。
その木を都市に住む皆さんのお家に使うネットワークができました。
木材を知り尽くした一流の工務店が、日本一品質の良い
紀州の木材を使って、都市の皆さんの暮らしを守るお家をつくっています。
都市の皆さんの暮らしに、地方の優れた資源を活かす。
これが私たちのネットワークの理念です。

きのくに家®

長期優良住宅都圏住宅